

平成29年10月22日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第6区)

鴻巣市の一部区域(旧鴻巣市・旧吹上町)
上尾市・桶川市・北本市・伊奈町

埼玉県選挙管理委員会

市民と野党の共闘すすめる
日本共産党を伸ばして

憲法とくらしを守る政治を



日本共産党
とくち さいち
戸口 佐一

安倍暴走政治に 退場の審判を!

今回の総選挙は、憲法破壊、民意無視、国政私物化の安倍政権に退場の審判を下す歴史的チャンスです。市民と野党の共闘をすすめて、憲法が生きる新しい政治を、国民の手で作るべきではありませんか。スジを通すべし、日本共産党を大きく伸ばすべし。

「国政私物化」森友・加計疑惑の徹底究明を!

平和

北朝鮮問題は対話による平和的解決で憲法違反の安保法制=戦争法は廃止を

憲法

憲法9条改定許しません! 思想・信条をこえ、この1点で国民的共同を

経済

消費税10%への増税ストップ! 格差をただし、くらし応援の経済政策を

非核

日本政府は核兵器禁止条約に参加を核廃絶すすめる非核の政府をつくらう

日本共産党は

- 反戦平和、国民生活擁護つらぬく、節を曲げない党です。
- 立場の違いをこえて、市民と野党の共闘を進める党です。
- 企業・団体献金も政党助成金も受け取らない清廉な党です。

比例代表は日本共産党とお書きください

〈プロフィール〉1950年、埼玉県越生町生まれ。67歳。県立玉川工業高校卒業。電気会社、エレベーター会社、(協)埼玉給食センターで電気技師として働く。上尾市原市団地自治会長を20年歴任。2012年、14年総選挙立候補。妻と2人暮らし。趣味は家庭菜園と卓球。党6区国政対策委員長。

4人の子育て奮闘中!!

長女16歳 長男12歳 次女9歳 三女5歳

中根かずゆきプロフィール

- 昭和44年7月11日 埼玉県鴻巣市に生まれる
伊奈学園総合高等学校卒業(2期)
日本体育大学体育学部健康学科卒業
専修大学大学院法学部研究科修了
- 元外務大臣政務官・元自民党内閣部会長・
前自民党国土交通部会長・衆議院議員(3期)
外務副大臣
- 座右の銘:貴和「和をもって貴しとなす」
- 家族:妻、長女(16歳)、長男(12歳)
次女(9歳)、三女(5歳)

中根かずゆき選挙事務所

https://www.nakane-kazuyuki.com/
〒362-0031 上尾市東町2-9-20
TEL. 048-771-7151 FAX. 048-771-7150

中根かずゆき 検索

行動力! 実現力! 結果を出す政治

実現する力



自民党公認
中根かずゆき

命とくらしと健康を守りぬくこと。そして、格差をなくし、弱い立場にある方々をはじめすべての人が夢と希望を持てる社会をつくることを目指します。

皆様の貴重な一票で私を国政の場で働かせてください。必ずご期待に応えます。

- 仕事と子育てがしやすく、女性が活躍できる社会の実現
- 住み慣れた場所で暮らせる安心の地域包括ケアの構築
- 荒川や江川はじめ河川を整備し、自然災害に強い安心安全の街づくり
- 上尾首都高上尾延伸、国道17号路面改修、上尾道路II期早期完成し、インフラ整備
- 圏央道を活かす企業誘致や雇用創出。国内外の観光客誘致
- 高崎線の遅延対策、ホームドアの設置等の安全対策やバス、ニューシャトルの振替輸送増便実現



衆議院議員候補者
大島あつし

一強政治を終わらせる

九月二十八日の冒頭解散。疑惑に対する一切の説明はありませんでした。私は、これまで一貫して丁寧な合意形成を大切にしてきましたが、一強の状況の中で議論はなごろにされていきます。一強政治を終わらせると決意して、私はこの総選挙に臨みます。

2つの激動に対応する

今回の総選挙は、今までの政治秩序が次の段階へと進む序幕です。激動期に入った世界に対応できるように、私は日本の政治のあり方そのものを中心と変えていきます。

安全保障環境の激動

国際環境の変化の中で、今必要なのが安全保障についてのリアルな議論です。日本を取り巻く現実を踏まえた安全保障のあり方を早急に考え、憲法を遵守してガラス細工のようにもろい平和を永遠に保つていくため行動します。

テクノロジーの激動

テクノロジーが急速に進歩し、コンピューターが得意な論理的に考える能力など社会で必要な力が変わる中、学校教育もそれを前提としたものとしなければなりません。教育雇用制度など国のシステムそのものを変化に合わせ作り直します。

必要なのは政治に対する国民の信頼

激動期に政治に必要なのは国民の信頼です。私は、「地元の中には日本のすべてがある」という信念から、常に皆さんの声に耳を傾けてきました。変化の時代に対応するために、地道に政治への信頼を積み重ねていきます。

私が目指す社会像

公を民が支えてきた日本社会
日本の地域社会は、自治会や民生委員、社会福祉協議会の皆さんなどさまざまな人が公を支えることで成立しています。

地域社会が成り立たない時代へ

これまで地域社会は、経済成長の下、貯蓄を前提として結婚し、子育てをし、老後に備えることができた世代に支えられてきました。貯蓄ができない若い世代は、地域社会を支えることが難しくなりました。

支え合い、助け合いの社会を

将来に不安を抱える人を社会全体で支えるため、「みんなの税をみんなのために使う」税制など、財政を通じて皆で支え合う社会保障へと転換し、自己責任型社会から、お互いに助け合う社会へと変わります。

1956年埼玉県生まれ。きたもと幼稚園、中丸小学校、

北本中学校、京華高等学校、早稲田大学法学部卒業。鉄鋼会社に14年勤務。その後、生命保険会社に営業職を5年間勤める。2000年に民主主義公衆候補として衆議院初当選(以後6期連続当選)。前民進党幹事長、前衆議院徳副委員長、元内閣府副大臣、元総務副大臣。

一強政治を終わらせる。希望の党

埼玉県第6区



18歳から投票できます。

10月22日(日)は投票日

期日前投票期間 10月11日(水)~21日(土)

小選挙区選挙は、候補者氏名を書いて投票します。投票用紙は、ピンク色です。

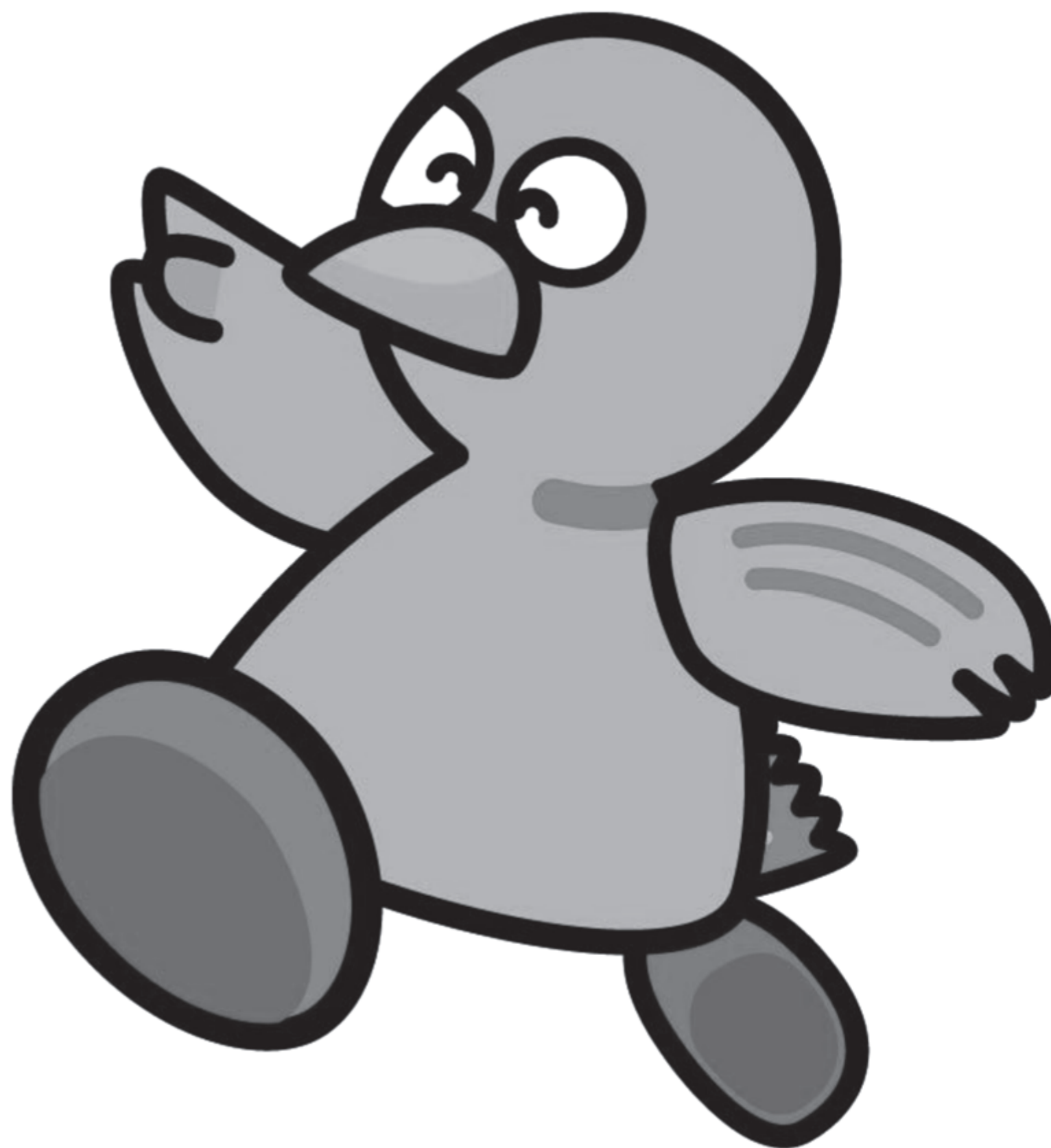
埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管 検索 埼玉県選挙管理委員会

投票日 10月22日(日)

大切にしましょう。 あなたの一票！

小選挙区選挙は、
候補者氏名を書いて
投票します。
投票用紙は、
ピンク色です。



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県第6区



18歳から投票できます。

仕事や旅行など投票日に予定がある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 10月11日(水)~21日(土)

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

[埼玉県選管](#)

[検索](#)